

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

久喜市立栗橋南小学校（埼玉県）

【取組内容①】理科「流れる水のはたらき」の学習における、Googleスライド・チャットを活用した自由進度学習

仮説の検証方法(どうすれば調べられるかな?)

流れる水の量だけ変える。

条件制御
・変える条件
水の量

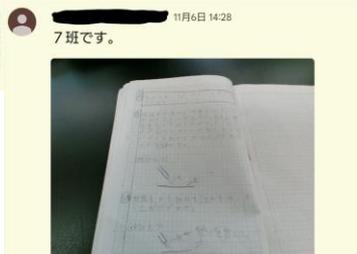
・そろえる条件
同じ土を使う
同じ高さ

①グループごとに学習問題に対する仮説を立て、検証方法を考えた。
(Googleスライド)



②グループごとに立てた仮説に基づき、仮説の検証を行った。

③検証結果の写真や動画等の記録を学級で共有した。その際、他のグループの検証を参考にして、よりよい検証に取り組んでよいとした。
(Googleチャット)



結果(実験の結果、事実)と考察(結果から何が言える?)

結果を文章で書く 結果は、自分の予想通り傾きが急な方が多く土が削れた。	考察を文章で書く 流れが急な方が削れるとわかって、元々土の上を流れて、下の土を削って川ができるのかなと思いました。
--	--

④仮説から検証結果、考察までを1つのスライドにまとめて提出とした。評価をコメントで返却した。
(Googleスライド)

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

久喜市立栗橋南小学校（埼玉県）

【取組内容①】 道徳 授業展開の手立てと評価の工夫におけるGoogle フォーム等の活用

実践授業例 友情・信頼 「ロレンゾの友達」
相互理解・寛容 「ブランコ乗りとピエロ」

道徳 「ロレンゾの友達」

ロレンゾの友達3人の考えを聞いてどう思う？

自分の名前*

記述式テキスト (短文回答)

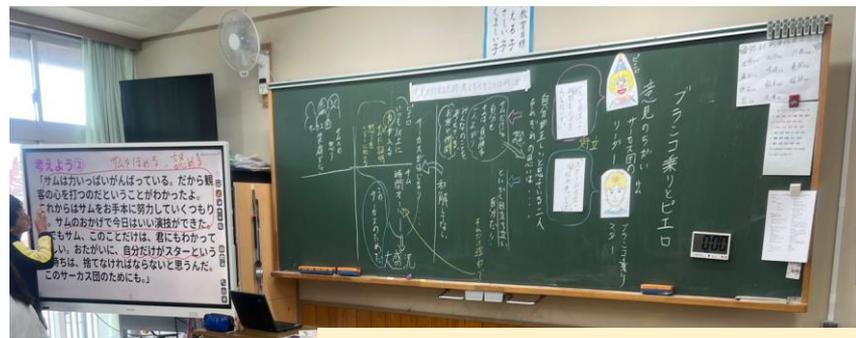
もし自分だったら、友達にロレンゾに対してどう思いますか？ 自分の考えと似ている人物を3人の中から選ぼう

- ①アンドレ「お金をあげて、逃がしてあげよう」
- ②サバイユ「自首をすすめる納得していないならば、逃がしてあげるべき」
- ③ニコライ「自首をすすめるダメなら警察に知らせよう」
- ④その他 3人とは違う、似ている人もいるが、少し違う意見の人はここを選ぼう

上の質問で選んだ理由を書きましょ。*

記述式テキスト (短文回答)

①フォームでの回答を集計、提示し、児童の考えを可視化。次の話し合い活動の展開につなげる (Googleフォーム)



②意見や考えによって立場のちがいを明確にする板書 (フォームと板書をリンク)

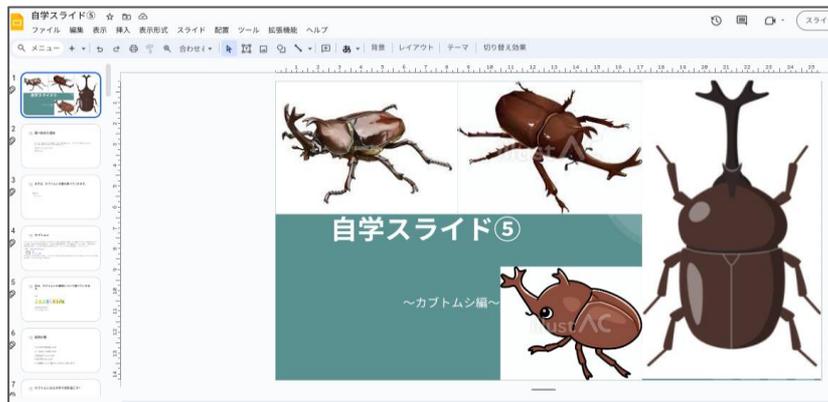
回答者名	回答内容
202204280001	もし自分だったら、友達にロレンゾに対してどう思いますか？
202204280002	自分の考えと似ている人物を3人の中から選ぼう
202204280003	①アンドレ「お金をあげて、逃がしてあげよう」
202204280004	②サバイユ「自首をすすめる納得していないならば、逃がしてあげるべき」
202204280005	③ニコライ「自首をすすめるダメなら警察に知らせよう」
202204280006	④その他 3人とは違う、似ている人もいるが、少し違う意見の人はここを選ぼう
202204280007	上の質問で選んだ理由を書きましょ。*

③回答をスプレッドシートで一覧にし、事後指導・評価に役立てる。(Googleスプレッドシート)

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

久喜市立栗橋南小学校（埼玉県）

【取組内容③】 端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実について



① 【Googleスライドを用いた自主学习】
ICTスキルの向上（アプリの使い方やタイピング）や情報を取捨選択し、言葉を要約してまとめることをねらいとして行い、授業内でも図や表を用いての説明が見られるようになった。

② 【Googleサイトを用いての自主学习管理】

自主学习を記録し、いつでも児童本人や教員が閲覧できる。児童の情報活用能力の向上をねらいとして行った。

サイトを調べたカテゴリー事に分けることで、「もっと調べたことを増やしたい」という児童の意欲を高めることもできた。



リーディングDXスクール事業 【実践事例】

久喜市立栗橋南小学校（埼玉県）

【取組内容④】 校内研修：学習適応感尺度（ASSESS）調査の実施と分析

学習適応感尺度の調査をGoogleフォームで実施し、児童の学校における適応感を多面的に測定した。また、調査結果をもとに、適応感が低い層に対する原因を分析し、具体的な対応策を検討する研修を実施した。

これによって、普段の指導の仕方を振り返り、児童一人一人に寄り添った、よりきめ細かい指導に改善することができた。

学校生活（がっこうせいかつ）に関（かん）するアンケート 12月

このアンケートは、みなさんが学校生活（がっこうせいかつ）をもっと気持（きも）ちよく過ごせるようにするために（おこな）うものです。ですから、みなさんに迷惑（めいわく）をかけることはありませんし、学校（がっこう）の成績（せいせき）ともまったく関係（かんけい）ありません。1～34の質問（しつもん）が、今（いま）のあなたにどれくらいあてはまるかを答（こた）えてください。

1から34の文（ぶん）があります。その文（ぶん）を読（よ）んで、「あてはまる」ときは5、「ややあてはまる」ときは4、「どちらともいえない」ときは3、「ややあてはまらない」ときは2、「あてはまらない」ときは1を選（えら）んでください。

説明（省略可）

1 あいさつは、みんなにしている

5：あてはまる 4：ややあてはまる 3：どちらともいえない 2：ややあてはまらない 1：あてはまらない

- 5
- 4
- 3



1	ワーク■を見ながら「適応の6側面」の欄に○のついた児童の名前を、対応する列に記入してください。
2	配布された「個人特性票」の結果を見て、実際に得点が低かった子どもの名前を赤○で囲ってください。また、名前は書かなかったけれども「個人特性票」で数値が40未満の要支援児童がいれば、名前を赤で記入してください。
6側面	得点の低かった子ども
生活満足感	5、9、10
教師サポート	10、30
友人サポート	5、8、26
向社会的スキル	15
非侵害的関係	5、10
学習的適応	5、10
3	予想していなかったが得点が低かった子どもたちについて、何か、気づかれましたか。 自己主張が少なめな児童が、全体的に得点が高いことがわかった。
4	赤○で囲まれた子どもと、赤字で記入された「適応感の低い子ども」の結果を見て、どんな背景や可能性があると思われましたか。 学習に不安がある。友人からの手助けを必要としているが、声を上げられない。
最重要！！	5 これからの支援の可能性と具体的な方策について考えてください。 ・机間巡視で重点的に見る ・共同的な学習を意図的に取り入れていく ・友人間の「ナイスサポート」を共有する時間をとる。